

***山下芳子氏からの資料(野辺山宇宙電波観測所、光電子午環建設のころ)**

2012年3月に国立天文台を退職した山下芳子氏からはいろんな貴重な資料の提供を受けている。2013年3月に東京大学を退職された山下芳子氏のご主人が大学から持ち帰ったものの中に天文台関係の資料があったと送っていただいた。この中には筆者が始めてみるものもあり、アーカイブ室の資料としておきたい。

2013年4月8日に届いた山下芳子、山下信一両氏からの資料

- 1) 国立天文台岡山天体物理観測所パンフレット2001年1月版:1冊
- 2) 文部省国立天文台岡山天体物理観測所パンフレット1988年10月版:1冊
- 3) 東京大学東京天文台パンフレット1983年版:表紙がエッセルスペクトル
- 4) 建設中の野辺山宇宙電波観測所(45m電波望遠鏡)写真:年次報告の口絵写真
- 5) 東京大学東京天文台木曾観測所パンフレット(1974年10月開所)
- 6) 東京天文台100年記念郵便切手カバー:2個
- 7) 磯部琇三「光学天文観測における多量情報処理」:科学 Vol.47, No.5、1977. May (別刷)
- 8) 井上 允(名古屋大学理学部)「電波言カタログ(II)」:天文月報別刷 p331
- 9) 清水 実、磯部琇三「世界の望遠鏡技術の現状と展望」天文月報別刷:第75巻第3号
- 10) 東京大学東京天文台「大型宇宙電波望遠鏡観測装置」パンフレット昭和52年6月版:2冊
- 11) 東京大学東京天文台「自動光電子午環パンフレット」:昭和55年5月版
- 12) NITSUKI REPORT「特集:ミリ波への挑戦」(東京大学投稿天文台 大型宇宙電波望遠鏡観測装置)

1)の2001年版岡山天体物理観測所パンフレット(写真1)は筆者がハワイ滞在中だったせいか手元に届いた覚えがない。12年前のパンフレットで歴史を感じさせる。2)の岡山天体物理観測所パンフレット1988年版(写真2)はさらに13年前のものである。CCD素子での観測が始まったころのものでニュートン焦点にCCDカメラが搭載された写真がある。これらのパンフレットについては稿を改めて紹介したい。

3)の1983年版東京大学東京天文台パンフレットは野辺山宇宙電波観測所開所直後に作られたもので裏表紙には45mミリ波電波望遠鏡の鏡面がアップされている。表紙は乗鞍コロナ観測所25cmコロナグラフのエッセルスペクトルでカラフルである。4)は東京天文台年次報告の口絵写真に用いられた45mミリ波電波望遠鏡(写真4)である。5)の木曾観測所のパンフレット(写真5)は1974年10月に開所した観測所の概要を紹介したもので、写真は1枚もなく、105cmシュミット望遠鏡の諸言が紹介されている質素なものである。6)の

東京天文台 100 年郵便切手のカバーは切手がないのが残念であるがこの記念切手についてはすでにアーカイブ室新聞（2010 年 3 月 7 日 第 293 号）に「東京天文台 100 年の記念のグリーティングカード、切手、たばこなどについて」という記事で紹介したことがある。



写真 1 2001 年版岡山パンフ

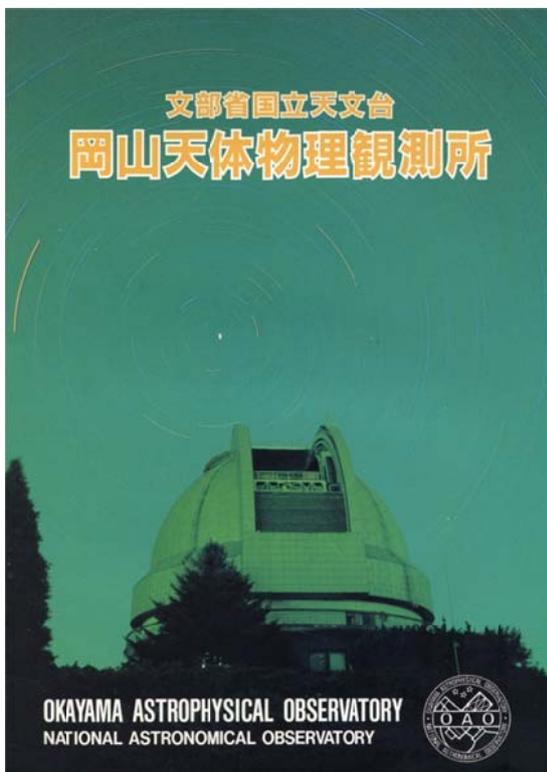


写真 2 岡山 1988 年版パンフ

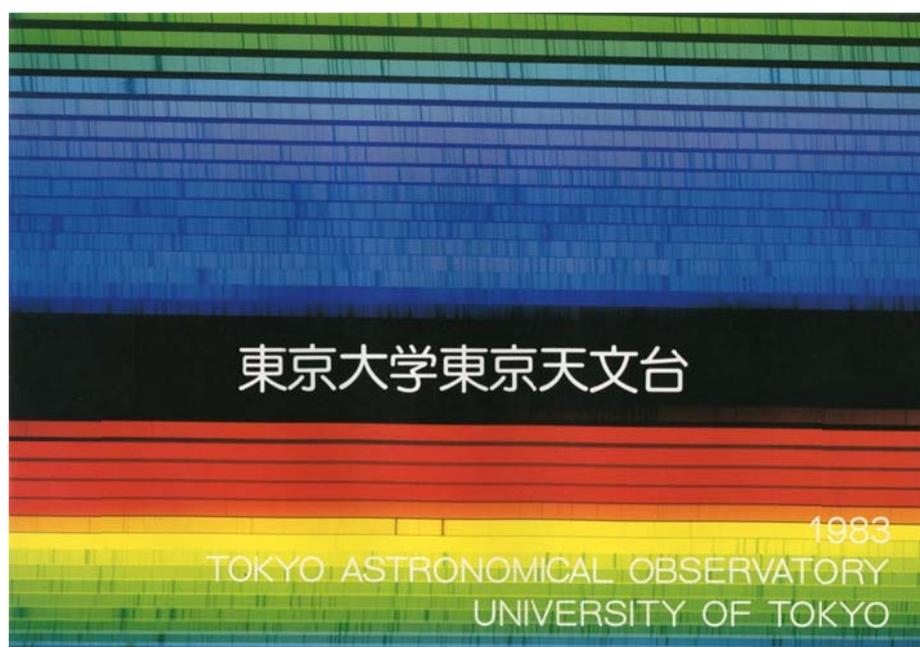


写真 3 1983 年版東京天文台パンフ



写真4 建設中の45mミリ波電波望遠鏡



写真5 基礎観測所パンフ

7)、8)、9)は天文月報、科学に掲載された記事の別刷である。当時の事情が読み取れて興味深い。10)は建設計画中の野辺山宇宙電波望遠鏡観測装置のパンフレット(写真6)で新しい宇宙像への期待が述べられている。11)はこれも建設計画中の自動光電子午環の計画宣伝のパンフレット(写真7)であり、実現した実際とはかなり異なっている。

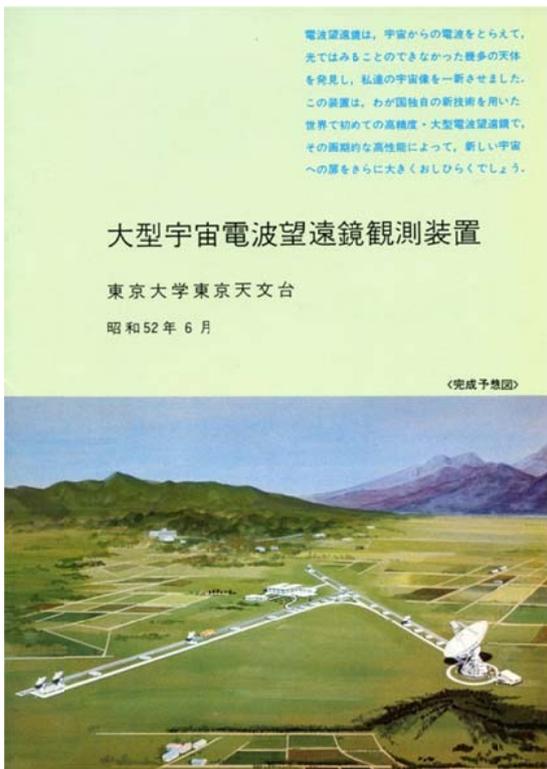


写真6 1978年版パンフ



写真7 1980年版自動光電子午環パンフ

12)は日本通信機株式会社のパンフレットである。野辺山宇宙電波観測所建設に多大な貢献のあった会社で、記事は宇宙電波観測所建設に尽力した赤羽賢司、森本雅樹の紹介が見開きの2ページの大きな45m鏡面にあり(写真8)、また当時新進気鋭の海部宣男、石黒正人ら

を紹介している(写真9)。



写真8 見開きの45m鏡面に紹介された赤羽、森本教授



写真9 左ページに海部、右ページに石黒の両助教授の紹介

これらのパンフレット類は今となっては歴史的に貴重な資料である。こういったパンフレットは図書室に確実に残るものではなかろう。このようにアーカイブ室に残れば歴史的資料になる。

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp